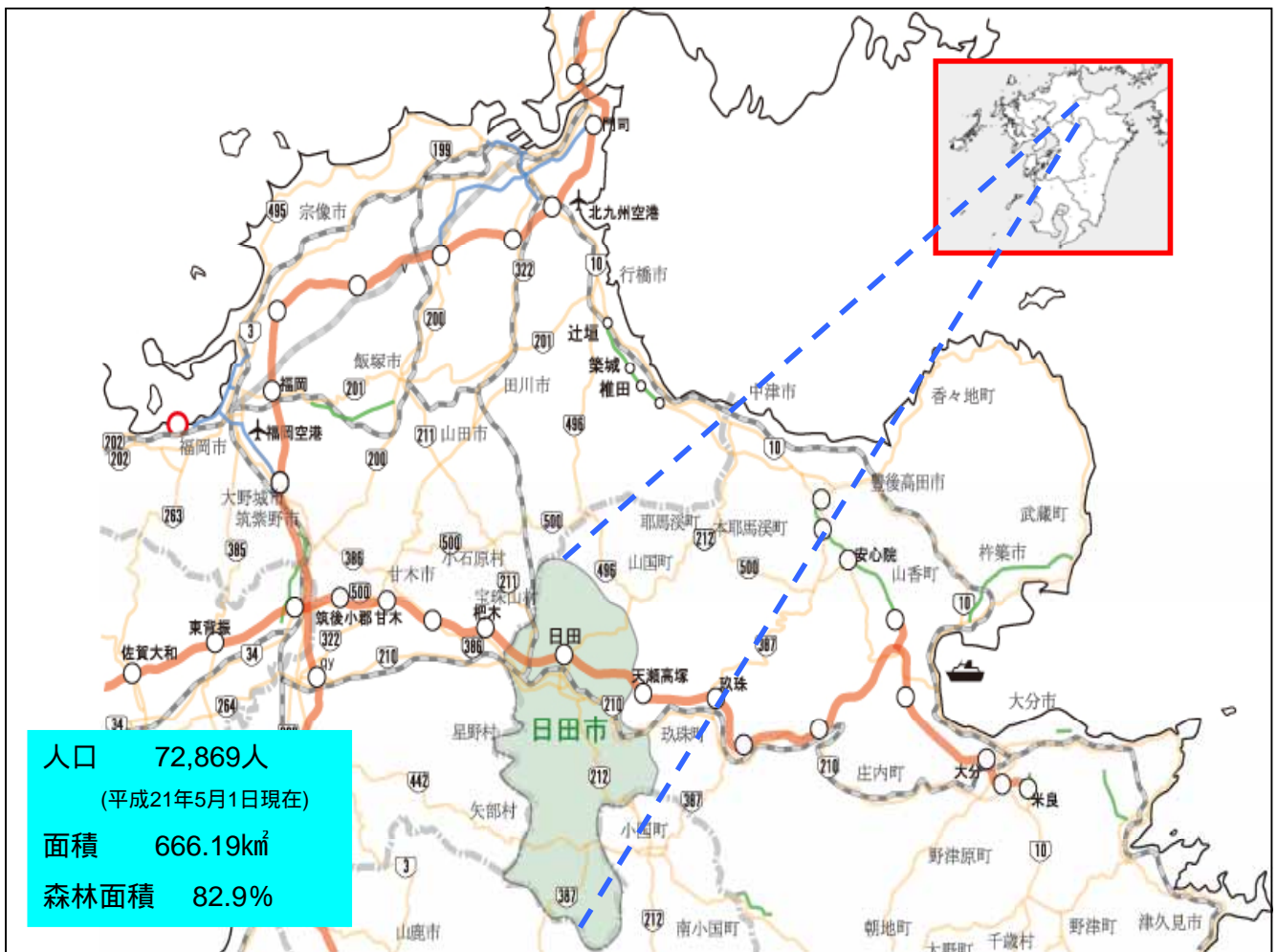


「環境都市日本一を目指した 水郷ひたづくり」

日田市長 佐藤陽一





- 熊本、大分、福岡、佐賀の4県にまたがり、流域面積2,860km²
(山地約70%、平地約30%)、幹川流路延長143kmの九州で一番大きな河川





環境都市日本一 に向けたスタート

- ・ 日田市が1998年にISO14001を認証取得
- ・ 学校版環境ISOの取組みを始める。

ISO14001審査登録に乗り出した 背景と動機

1997年 清掃センター ダイオキシン調査実施

基準値80に対し240ナノグラム検出



施設改良（10億円）

1ナノグラム程度

「環境」により水郷ひたの名誉挽回はできないか？

TDK（株）三隈川工場（日市内初のISO14001認証取得）

工場長報告に来庁

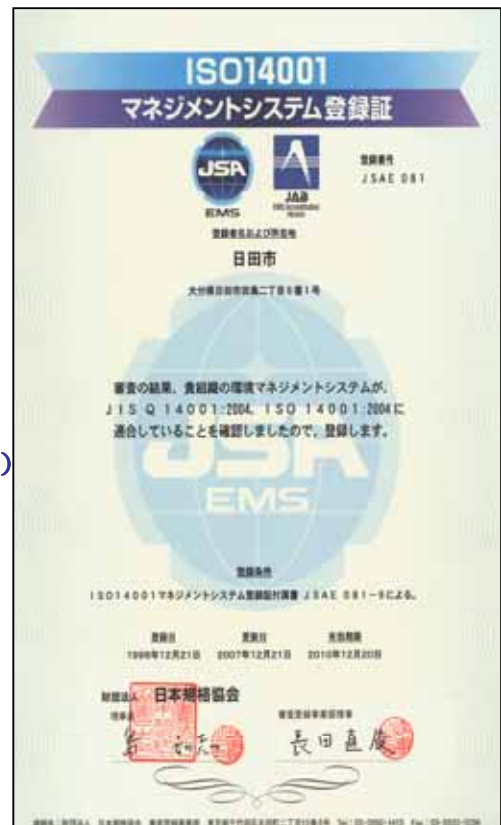
日田市とISO14001の出会い



最高のツール（手段）

- ・ 1998年 4月 認証取得（審査登録）宣言
- ・ 1998年 12月 西日本の市町村では初のISO14001の認証取得（審査登録）に成功

ISO14001登録証



ISO14001を審査登録した効果

- 環境負荷の低減 …… 市役所内の環境負荷の低減はもちろん、市民啓発や子ども達への環境教育など間接的な影響力を含め環境負荷の低減を図る。
- P R 効果 …… 環境イメージのアップ
- 職員の意識改革 …… ISO審査登録を契機に職員の環境に対する意識の変化。
- 行政改革へ寄与 …… 各種事業をEMSのP D C Aサイクル手法で進行管理。
- 経費削減 …… 燃料等の削減により、経費も削減。

1997年度をベースとして2007年度末までの
削減額の累積は **41,953千円**

日田市学校版環境ISO

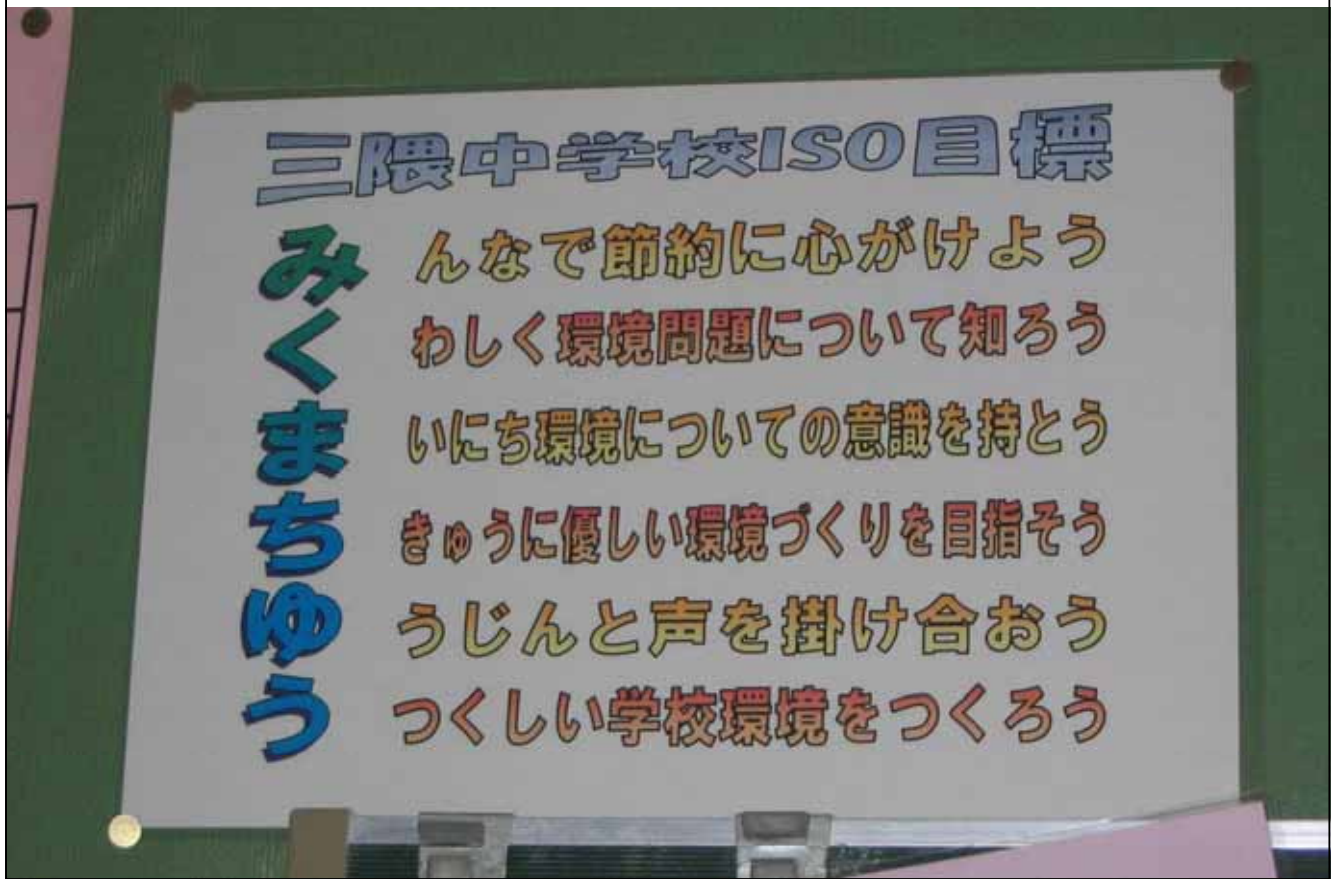
創設の目的

日田市の豊かな自然を未来へ・・・2000年度創設

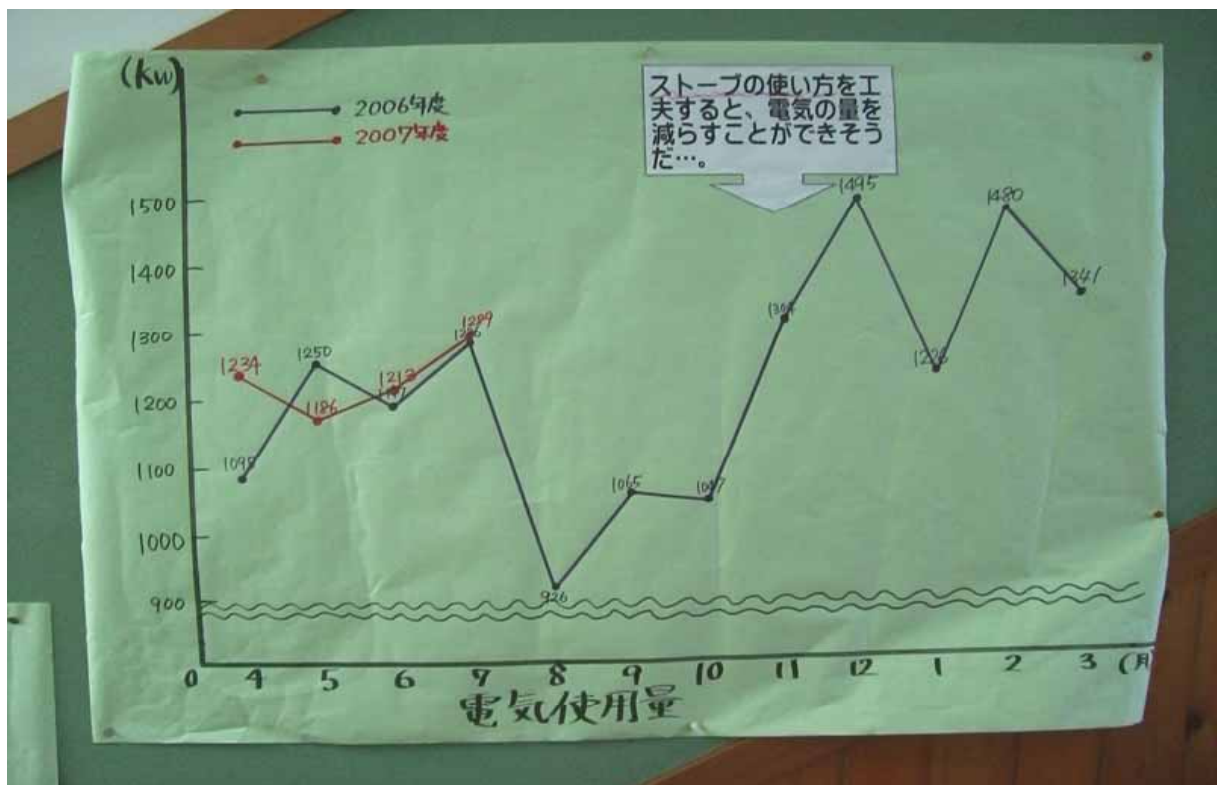


日田市が1998年に認証取得したISO14001（環境管理の国際規格）に基づき、学校が自らの環境教育を通じて、児童・生徒、教職員及び保護者の環境意識を高め、同時に自ら定めた環境方針と行動目標に応じた環境保全活動の達成を図ることを目的とした環境教育プログラムです。

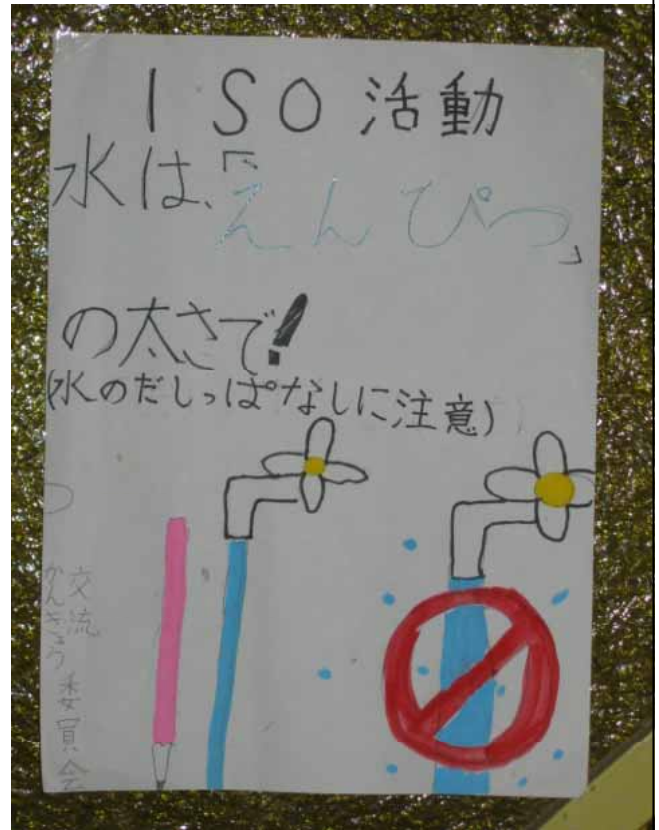
取り組みの様子(目標の掲示)



取り組みの様子(電気・水道使用量グラフ掲示)

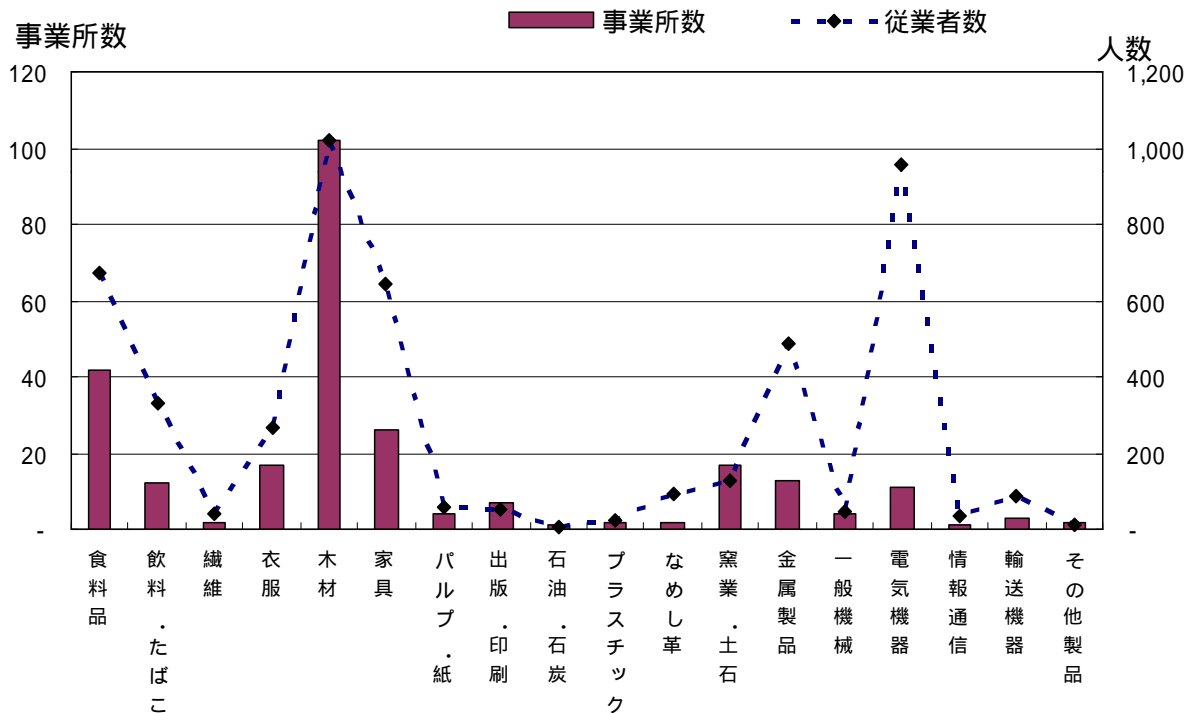


取り組みの様子(節電・節水の呼びかけ)



ひたの産業構造を活かした
低炭素型社会づくり

工業分野の事業所・従業員者数 (2007年工業統計)



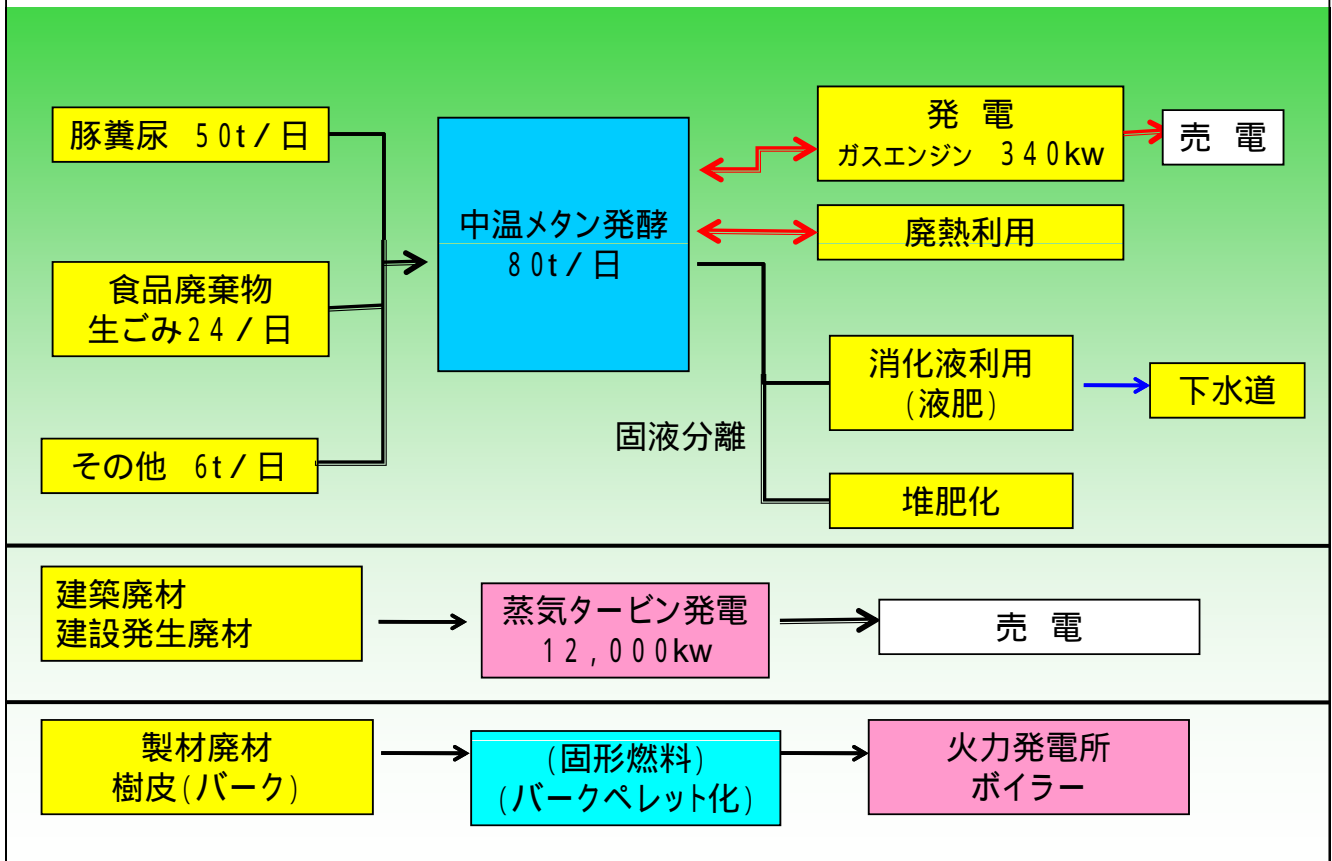
日田市農業生産額 (2006年)

順位	品目	生産額	県内		九州順位
			順位	シェア	
1	生乳	32億4千万円	1位	36.8%	3位
2	肉用牛	16億3千万円	2位	11.3%	39位
3	日本梨	14億6千万円	1位	66.4%	2位
4	米	12億円	8位	4.9%	45位
5	豚	10億7千万円	2位	12.9%	36位
6	ブロイラー	5億9千万円	3位	13.4%	43位
7	乳牛	4億8千万円	1位	32.0%	3位
8	すいか	3億3千万円	1位	47.1%	7位
9	ぶどう	2億4千万円	2位	16.0%	12位
	その他	31億1千万円	-	-	-
	合計	133億5千万円	2位	10.3%	30位

2008年3月 九州農政局大分農政事務所統計部公表資料による。

日田市バイオマスタウン構想

日田市の産業構造を活かした低炭素型社会づくり



生ごみ・畜産 バイオマス発電



処理能力 (80t/日)
食品残渣: 24t/日
家畜糞尿: 50t/日
農集汚泥: 6t/日
ガス発電: 340kw
肥料生産: 堆肥
 : 液肥

バーク(樹皮)



バークペレット製造工場

フォレストエナジー日田

2008年4月 商業運転開始

原料 バーク

たい肥製造事業者から原料を受給

年間 14,000t~25,000t生産

3t/hのペレタイザー1基を設置

石炭火力発電所で利用



バークペレット



木質バイオ発電

日田ウッドパワー

2006年11月 商業運転開始

燃料種類 木質チップ

燃料使用量

年間約10万トン
(九州ウッドマテリアルから
燃料を受給)

蒸気タービン発電

発電出力 12,000kWh
年間 80,000千kWh発電

CO2削減効果

年間 3万t-CO2

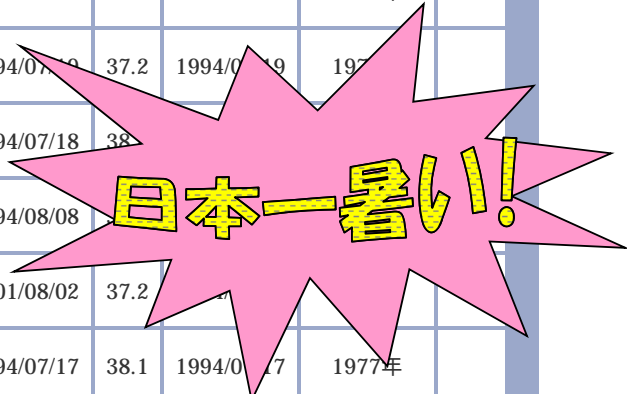
発電効率 約27%



ひたの自然環境を活かした 低炭素型社会づくり

全国観測値ランキング(2008年7月10日) 日最高気温の高い方から

順位	都道府県	観測所	観測値		昨日までの 観測史上1位の値		昨日までの 7月の1位の値		統計開始年	備考
			時分		年月日		年月日			
1	大分県	日田*	35.8	14:27	39.3	1994/07/17	39.3	1994/07/17	1943年	
2	佐賀県	白石	35.1	16:07	39.0	1994/07/16	39.0	1994/07/16	1977年	
3	福岡県	久留米	35.0	15:40	38.1	1994/07/17	38.1	1994/07/17	1977年	
4	福岡県	朝倉	34.9	15:27	38.8	1994/07/16	38.8	1994/07/16	1977年	
5	佐賀県	佐賀*	34.7	16:16	39.6	1994/07/16	39.6	1994/07/16	1890年	
6	佐賀県	嬉野	34.3	15:22	37.2	1994/07/19	37.2	1994/07/19	1977年	
7	大分県	玖珠	34.2	13:04	38.8	1994/07/18	38.8	1994/07/18	1977年	
8	島根県	津和野	34.1	13:58	37.3	1994/08/08	37.3	1994/08/08	1977年	
9	広島県	三次	34.0	15:50	37.2	2001/08/02	37.2	2001/08/02	1977年	
10	熊本県	岱明	33.7	16:14	38.1	1994/07/17	38.1	1994/07/17	1977年	



太陽光発電 (市民文化会館)

大ホール

太陽光の取り込み窓

太陽光発電 50kW

屋上緑化 469.48㎡

2009年度

更に 中学校5校に設置予定

施設名	施設規模	設置年度
中央児童館	10kW	2001年度
北部中学校	40kW	2001年度
浄化センター	20kW	2002年度
光岡小学校	30kW	2004・05年度
三隈中学校	20kW	2006・07年度
市民文化会館	50kW	2007年度
五馬中学校	30kW	2007・08年度

住宅用太陽光発電システム設置補助制度

- 1kWあたり3万円の補助 (上限10万円)

(2009年度～)

市内住宅用太陽光発電設置件数

年度	設置件数	累計	備考
2004年度	53件	255件	
2005年度	140件	395件	
2006年度	57件	452件	
2007年度	46件	498件	
2008年度	37件	535件	
2009年度 (見込)	150件	685件	環境基本計画 2010年度末の目標 545件を達成

風力発電 (前津江町椿ヶ鼻ハイランドパーク(1998年度~))



発電能力
245kW × 2基



小水力発電 (鯛生小水力発電所 2003年度~)



新工不百選 選定施設

2008年度実績

発電量	428,179kWh
(内施設供給量)	279,577kWh
(内売電量)	148,602kWh

市施設の発電量及び二酸化炭素削減量

	設置規模	発電量(kwh)		二酸化炭素削減量(t-CO2)	
		2008年度	累計	2008年度	累計
太陽光発電 (7施設)	200kw	212,666	704,856	82.3	272.8
小水力発電	66kw	428,179	1,922,088	165.7	743.8
風力発電	490kw	375,215	6,552,529	145.2	2,535.8
バイオマス 発電	340kw	1,812,058	4,634,977	701.2	1,793.7
計	1,096kw	2,828,118	13,814,450	1,094.4	5,346.1

二酸化炭素排出量は、0.000387t- CO2 / kwhで計算。

～ 水郷ひたの遺伝子～

緑豊かな森林、清流をたたえる川に囲まれ、
その中で営みを続けてきた日田市民は、環境
の大切さを遺伝子として持っている。

小鹿田焼の里(唐臼)



おんたやき 国の重要無形文化財(小鹿田焼)



祇園祭（山鉾）



山鉾(模型)



山鉾の車輪（赤松）



「祇園の森」～100年後の森づくり～





屋形船



川開き観光祭



鵜飼



- 広瀬淡窓(ひろせたんそう)



江戸時代の儒学者

咸宜園(かんぎえん)

低炭素型社会を目指して

- ・ ライフスタイルを変えるため、
具体的行動を呼び起こす。
 - ・ マイバッグ運動の推進
マイバッグ持参率 85.3% (大分県内参加店舗の平均)
 - ・ コミュニティ交通・デマンドバスの復活 (車からバスへ)
中心部 : 市内バス
周辺部 : デマンドバス
- ・ 森を守る。水を守る。

日田市の森林CO2吸収量推計

	単位	日田市	備 考
森林面積(総面積)	ha	55,299	大分県西部森林計画概要書より
吸収量	t CO2	536,464	大分県西部森林計画概要書、大分県地球温暖化対策地域推進計画より算定
排出量 (伐採等による)	t CO2	191,204	大分県資料平成19年次日田市原木生産量より算定
計(-)	t CO2	345,260	1ha当たり6.24t CO2吸収

日田市の森林吸収量 345,260 t CO2



人間1人の呼吸によるCO2排出量 1年間 320kg CO2
約100万人が1年間に呼吸によって排出するCO2の量に相当
又は

1世帯当たり電力消費量 1か月 304kwh 1年間約3,650kwh

CO2排出量に換算 3,650kwh × 0.387(CO2排出係数) = 1,412kg-CO2

約24万世帯分の電気使用量に相当







すいきょう
水郷ひた